

コロナ禍でも健康スポーツ活動をサポートするアプリケーションを開発

リスク計測テクノロジーズ株式会社(本社:横浜市中区 代表取締役 岡崎貴治 以下RimTech)と公益財団法人横浜市スポーツ協会(本部:横浜市中区 会長 山口 宏 以下 横浜市スポーツ協会)は「健康スポーツ活動」をサポートする「カラダコンディショニングアプリ(仮称)」の開発に向けて、共同で実証実験を開始しました。

■実証実験内容

横浜市スポーツ医科学センターは、桐蔭横浜大学での実証実験を通じて、「健康スポーツ活動」をサポートする「カラダコンディショニングアプリ(仮称)」の開発を進めます。

本実証実験は、横浜市スポーツ医科学センターが取得するコンディションデータに加えて、RimTechが提供する声だけで心の状態を可視化する「マインドヘルス計測システム」を「カラダコンディショニングアプリ(仮称)」に実装し、心の状態データも取得する画期的な取組となっています。自覚的なコンディションデータと非自覚的な心の状態データの両方を取得することで、スポーツ選手のケガ予防やパフォーマンス向上に貢献する「カラダコンディショニングアプリ(仮称)」の開発が期待できます。また、RimTechのデータ分析技術により、効率的なモニタリングを実現するリスク予測モデルの開発も期待できます。

本実証実験は、横浜市スポーツ協会とRimTechともに、公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団が運営する2020年度「LIP. 横浜トライアル助成金^{*}」の交付対象事業に基づく取組になります。

^{*}「LIP. 横浜トライアル助成金」の交付対象事業は、木原記念横浜生命科学振興財団が横浜市経済局の補助金を受けて運営する事業です。

■カラダコンディショニングアプリ(イメージ図)



■実施団体情報

～リスク計測テクノロジーズ株式会社～

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目101番地1 URL: <https://rimtech.co.jp/>

リスクを計測・可視化する技術を基礎に、リスク管理を通じて社会・企業の持続的発展に貢献することを目指しています。現在、声だけ5秒で心の状態を可視化する「マインドヘルス計測システム」をリリースし、社会的ニーズの高い人材リスクやオペレーショナル・リスクの削減に取り組んでいます。

～公益財団法人横浜市スポーツ協会 横浜市スポーツ医科学センター～

〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町3302-5(日産スタジアム内) URL: <http://www.yssc-ysmc.jp/index.html>

スポーツ医科学に基づいた市民の健康づくりの推進と競技力の向上、スポーツ活動の振興を図るために、平成10(1998)年4月にオープンしました。スポーツによる怪我や疾病に対する治療、スポーツを通じての健康づくりや治療指導などを推進しており、横浜市スポーツ協会が同センター指定管理者として運営を行っています。

お問い合わせ先

(プログラム開発関連について)	リスク計測テクノロジーズ(株)	代表取締役	岡崎 貴治	Tel 070(7544)1992
(実証実験について)	横浜市スポーツ医科学センター	リハビリテーション科長	鈴木 仁人	Tel 045(477)5051
(施設について)	横浜市スポーツ医科学センター	事務管理課長	南部 信治	Tel 045(477)5051